

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本赤十字社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3		
本票作成	部署名：日本赤十字社岡山県支部 総務課						
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業				
事業の概要	医療事業（病院等の運営）、血液事業、看護師養成事業、国内災害救護、救急法等の講習普及事業等						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	岡山赤十字病院			岡山市北区青江2-1-1		
	②	岡山赤十字玉野病院			玉野市築港5-16-25		
	③	岡山県赤十字血液センター			岡山市北区いずみ町3-36		
	④	岡山県赤十字血液センター 津山供給出張所			津山市高野本郷1272-9		
	⑤	日本赤十字社岡山県支部			岡山市北区丸の内2-7-20		
	⑥	岡山県赤十字血液センター 表町出張所			岡山市北区表町1-5-1		
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 6 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量	目標年度 (令和 6 年度)
	9,727 t CO ₂	9,371 t CO ₂	9,642 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 6)年度排出量
	①	岡山赤十字病院	7,758 t CO ₂
	②	岡山赤十字玉野病院	908 t CO ₂
	③	岡山県赤十字血液センター	571 t CO ₂
	④	岡山県赤十字血液センター 津山供給出張所	54 t CO ₂
	⑤	日本赤十字社岡山県支部	45 t CO ₂
	⑥	岡山県赤十字血液センター 表町出張所	35 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 (1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	3.7 %	0.9 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容			原単位当たり排出量		
	基準年度	(6)年度	目標年度			
	CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()			

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

(岡山病院) 令和5年に老朽化のためガスコージェネレーション、ガス式冷温水発生器を廃止、新たに電気式チラーユニットを導入し能力の向上、ガスから電気への切り替えを行ったため温室効果ガスの削減することができた。

(玉野病院) 夏期は酷暑期が長かったので空調を活用する期間も長かったが、電気量が令和5年度より減少している。電気以外のエネルギーについて、使用量が前年度と同程度となったが総合的に温室効果ガス排出量が削減出来た。

(血液センター) 事務所含めこまめに機器の電源や電灯を消す等の取り組みを継続した。機器等の更新にあたっては、省エネ対応の製品を採用するよう心掛けた。

(支部) 令和5年度は災害対応等によりエネルギー使用量が増加していたが、令和6年度は突発的なエネルギー使用事案もなく、節電等の取り組みを継続できたことから、例年程度まで減少した。

【推進体制】

(血液センター) 所内会議にて、以下の内容について推進した。

- ・節電の継続
- ・アイドリングストップなどのエコドライブの啓発
- ・クールビズの継続
- ・省エネ対応の機器の採用の検討

(支部) 機器更新時には省エネ対応製品の導入を積極的に検討することとしている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山赤十字病院	(令和6年度実施分) ・蛍光灯のLED化 ・空調機器の運転見直し (今後実施予定分) ・同上
岡山赤十字玉野病院	(令和6年度実施分) ・施設内の蛍光灯を順次LEDに更新した。 ・11月に厨房用空調設備を更新した。塩害による劣化が激しい古い空調を一新することで性能が上がり、節電に繋がった。 (今後実施予定分) ・施設内LED化は今年度夏で一通り達成される予定。
岡山県赤十字血液センター他	(令和6年度実施分) ・節電を継続するとともに、機器更新時には電気使用量の削減に努めた。 (今後実施予定分) ・今後施設の建て替えを予定している。他施設も含め、引き続き、機器更新についてはエネルギー使用量の削減を念頭において実施する。
日本赤十字社岡山県支部	(令和6年度実施分) ・節電及びクールビズの継続 (今後実施予定分) ・蛍光灯のLED化 ・省エネ対応製品導入の検討

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】